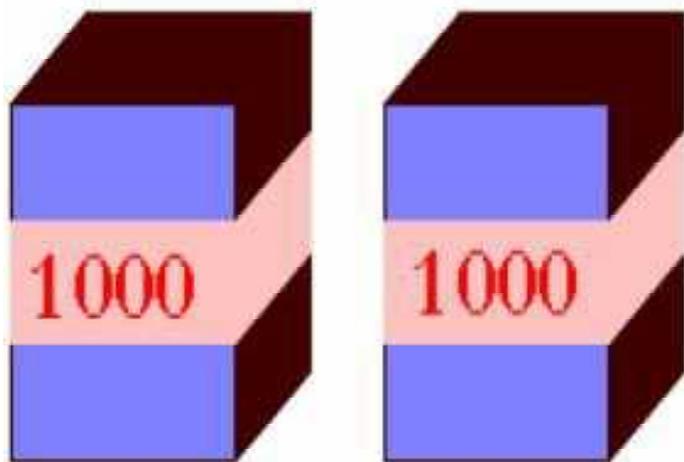


# 2000という数

1000を 2つ あつめた <sup>かず</sup>数は, 2000です。

1000を 2つ あつめた <sup>かず</sup>数は

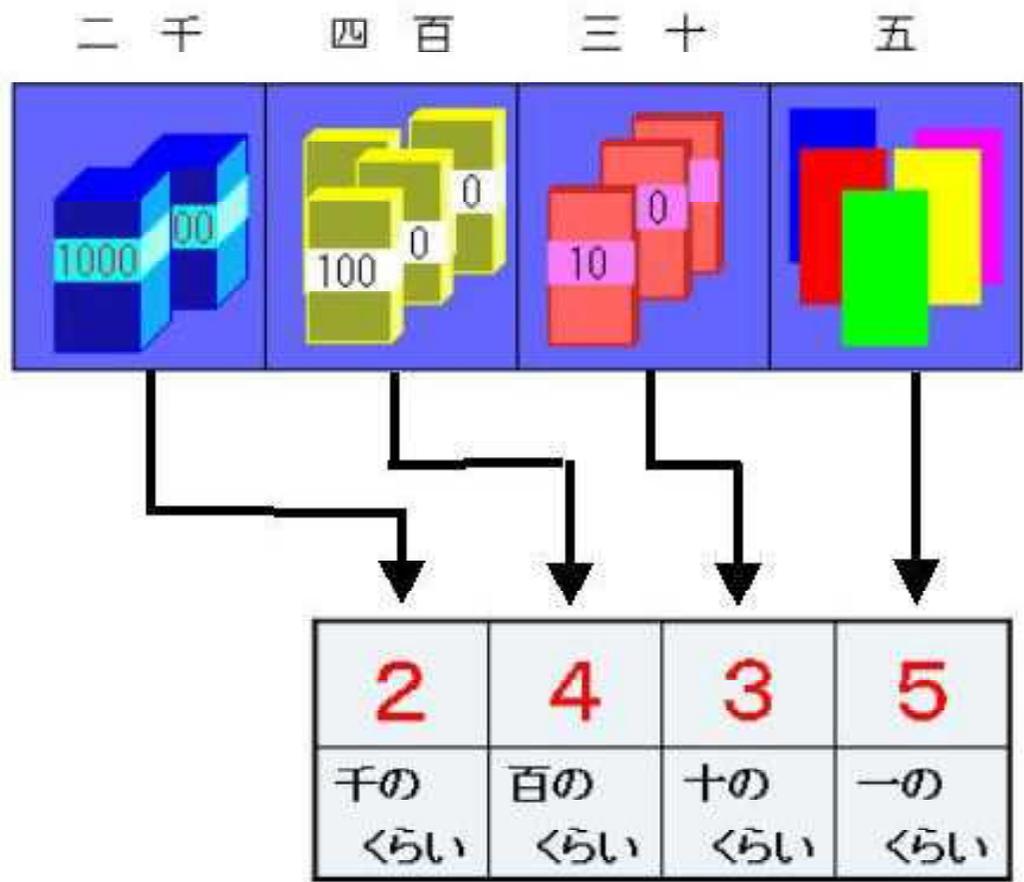
2000とかき **二千(にせん)** とよみます。



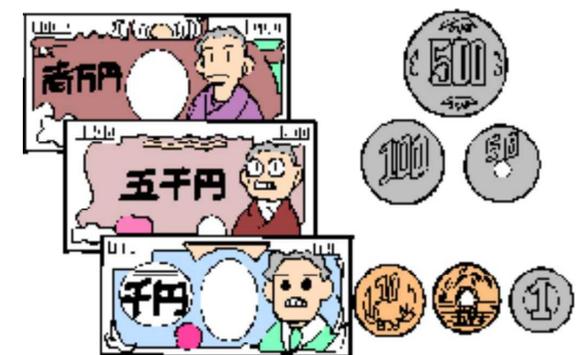
1000が 2つで  
2000だね。



# 2435という数



2435は、  
 1000を 2つ  
 100を 4つ  
 10を 3つ  
 1を 5つ  
 あわせた かず 数です。

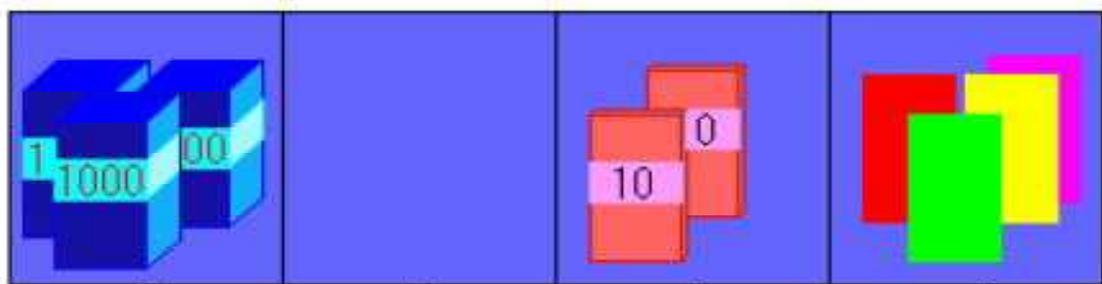


# 3024という数

三 千

二 十

四



3 0 2 4は、  
1 0 0 0を 3つ  
1 0を 2つ  
1を 4つ  
あわせた <sup>かず</sup>数です。

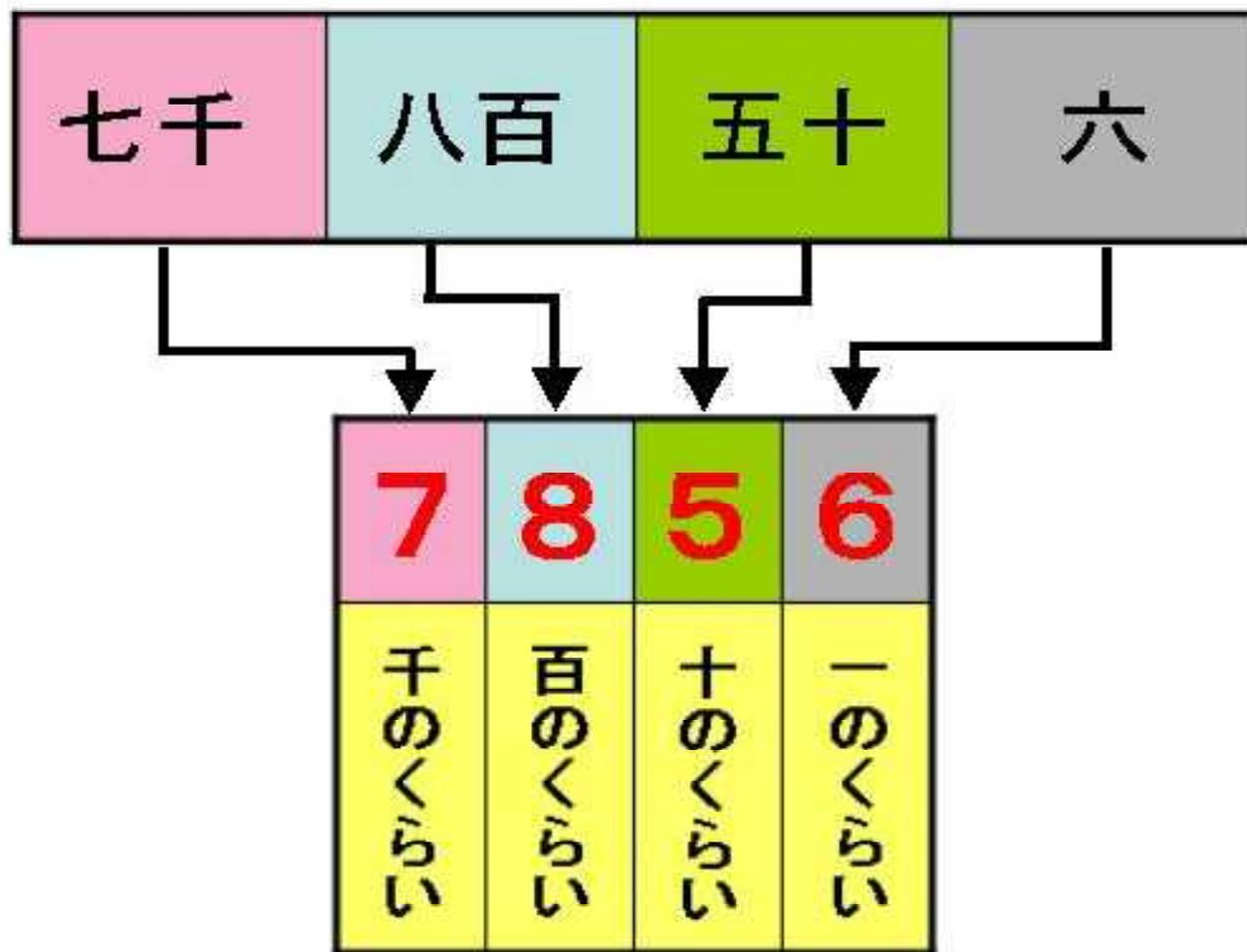
かみの <sup>かず</sup>数は

3	0	2	4
千の くらい	百の くらい	十の くらい	一の くらい

まいです。

# 七千八百五十六という数

七千八百五十六を <sup>すうじ</sup>数字で あらわして みましょう。



# 100円玉 17こぶんの 金かく

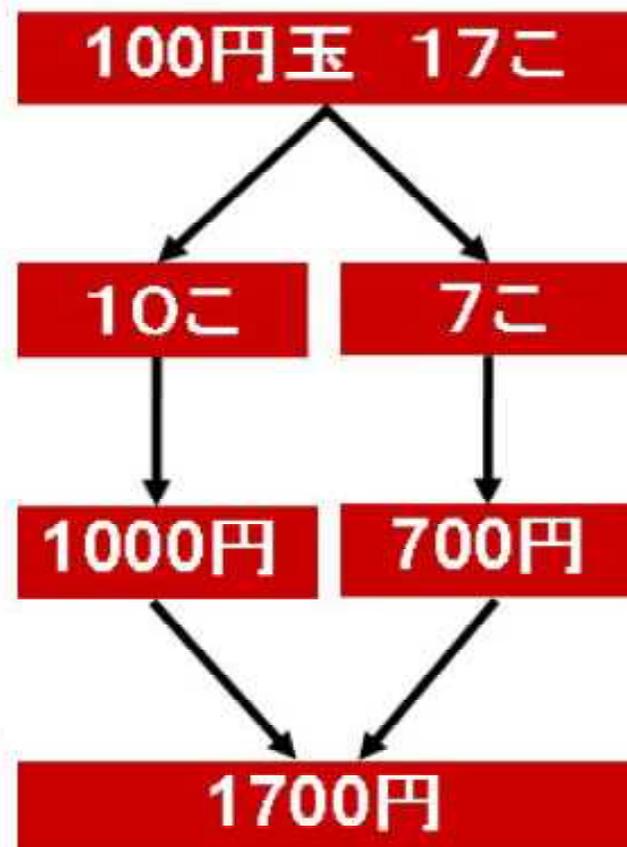


100円玉 17こぶんの 金かくを もとめましょう。

まず、17この 100円玉を  
10こと 7ことに 分けます。

つぎに、100円玉 10こで  
1000円、7こで 700円と  
かんがえます。

さいごに、1000円と 700  
円とを あわせます。答えは、  
1700円と なります。



# 1600円は 100円玉 なんこか

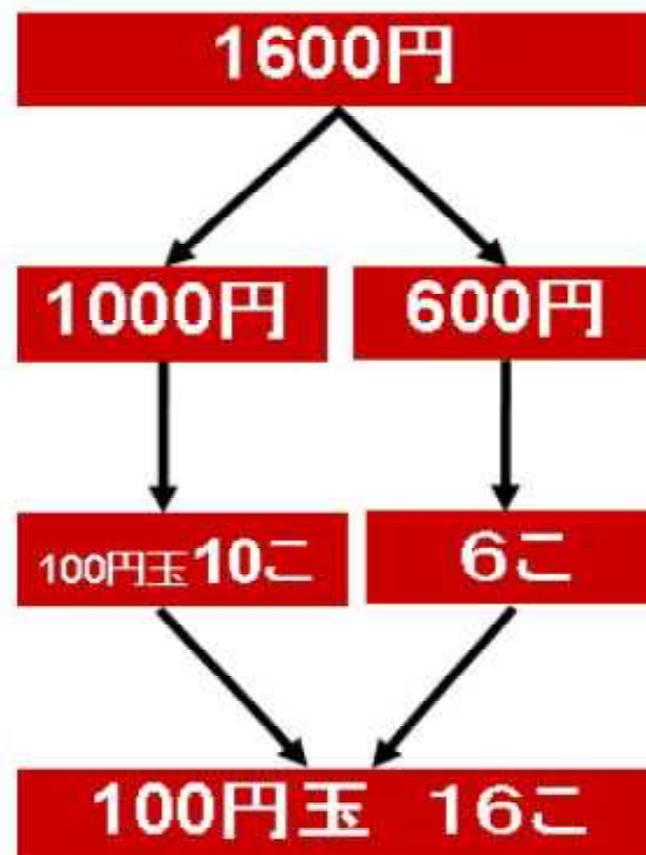


1600円は 100円玉 なんこかを もとめましょう。

まず、1600円を1000円と600円とに分けます。

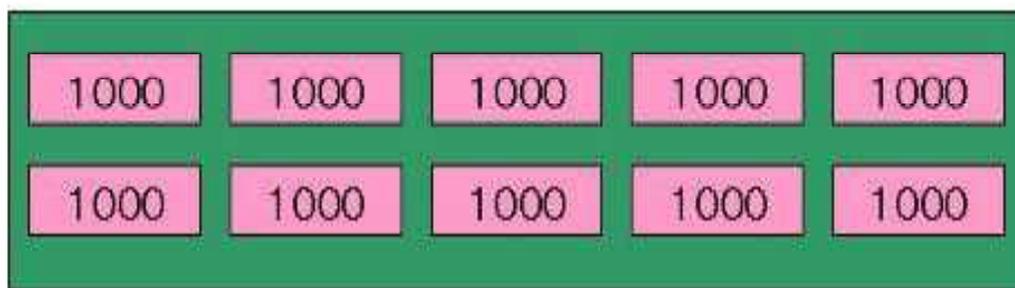
つぎに、1000円は100円玉が10こ、600円は6こかんがえます。

さいごに、その10こと6こをあわせます。答えは、16ことなります。



# 10000という数

1000を 10こ あつめた <sup>かず</sup>数は  
10000と かき、一万（いちまん）と よみます。



10000

千のつぎは  
万だよ。



# 数の直線のよみかた (1)

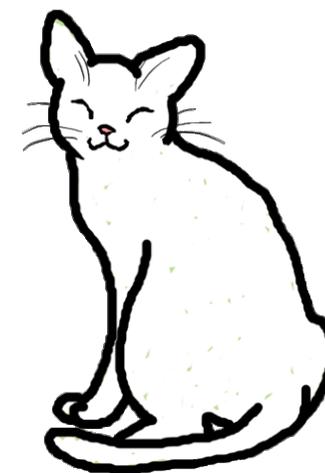


まず、数の直線の1めもりはいくつなのかをかんがえます。

上の数の直線では、1めもりは  
1000をあらわしています。

よって、にあたる数は4000，

にあたる数は8000です。

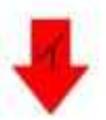


# 数の直線のよみかた (2)



上の数の <sup>かず</sup> 直線 <sup>ちよくせん</sup> では、1めもりは 1を あらわしています。

よって、 にあたる数は <sup>かず</sup> 9983,

 にあたる数は <sup>かず</sup> 9989です。

